

フジコピアン 調達ガイドライン (初版)

フジコピアン株式会社 購買部

制定：2026 年 8 月 6 日

1. はじめに

フジコピアンは、高品質な製品を安定的に製造し、顧客の期待に応えるために、健全で、持続可能かつ信頼できるサプライチェーン*1を確保します。また、購買・調達活動を通じて、法令遵守、社会的責任、環境への配慮を重視し、健全な取引をおこないます。

*1 サプライチェーンとは、生産材のみならず、事業活動に必要な事務消耗品、機械、設備などの購入およびサービスを含みます。

当社の経営理念、倫理綱領、および調達基本方針に基づき、健全かつ持続可能なサプライチェーンの構築を目指します。その中でお取引先様と共に取り組みたい当社が重視する項目に関して、以下の通り共有させていただきます。お取引先様の皆様には、何卒この方針へのご理解・協力をお願い申し上げます。

フジコピアン 経営理念

我が社は技術力と行動力で顧客の満足を得て国際社会に貢献し充実発展する

人間性の尊重

合理性の追求

ゆめ かたち
願望を現実

フジコピアン 倫理綱領

私たちは次の8原則にもとづき、国内外の法律、社会的規範、国際ルールおよびその精神を遵守するとともに社会的良識をもって行動します。

- (1) 社会のニーズに応える社会的に有用で安全な製品・サービスを開発、提供する。
- (2) 公正、透明、自由な競争と取引をおこなう。また、政治、行政との健全かつ正常な関係を保つ。
- (3) 株主はもとより、広く社会との対話をおこない、企業情報を積極的かつ公正に開示する。
- (4) 従業員の多様性、人格、個性を尊重するとともに、安全で働きやすい環境を確保する。
- (5) 環境問題への取り組みは人類共通の課題であり、企業の課題であり、企業の存在と活動に必須の要件であることを認識し、自主的・積極的に行動する。
- (6) 市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体とは断固として対決する。
- (7) 経営トップは、この倫理綱領の精神の実現が自らの役割であることを認識し、率先垂範して、社内体制の整備と周知徹底をおこなう。
- (8) 本綱領に反するような事態が発生したときは、経営トップ自らが問題解決にあたり、原因究明・再発防止に努めるとともに、厳正な処分をおこなう。

フジコピアン 調達基本方針

1. 公正、公平、透明性の確保

公正、公平、透明な購買・調達活動をおこないます。

お取引先様の選定には、価格、品質、信頼性など総合的な観点から評価をおこない、適正な基準において判断します。

2. 品質の確保

必要な品質基準を明確にし、高品質な資材を購買・調達します。

3. 法令遵守

購買・調達活動においては、関係法令や社会規範を遵守します。

4. パートナーシップの強化

お取引先様を信頼できるビジネスパートナーと位置づけ、相互の成長を目指します。

長期的かつ安定した関係を築き、技術革新や効率的な購買・調達の推進に協力して取り組みます。

5. 持続可能性の推進

環境に優しい素材やプロセスの採用を推進します。環境配慮型材料の採用やカーボンニュートラルを意識した購買・調達を進め、企業の持続可能性に貢献します。

6. コスト効率の最大化

購買・調達プロセスにおけるコストパフォーマンスを重視し、企業価値向上に寄与する効率的な購買・調達を実現します。同時に無駄を削減し、持続可能な運営を支援します。

お取引先様へのお願い

お取引先様には、以下の事項についてご確認頂き、責任あるサプライチェーンを構築することにより、下記の内容に取り組んで頂く事をお願い申し上げます。

1. 労働

お取引先様には、労働者の人権を尊重し、尊厳と敬意を持って彼らに接すること、これは臨時社員、移民労働者、学生、契約社員、直接雇用者、およびその他の就労形態の労働者を含む、全ての労働者を対象とします。

- 1) 労働基準を遵守すること
- 2) 適正な賃金及び不当な差別の禁止など法令や国際規範を遵守すること

2. 安全衛生

お取引先様には、業務上の怪我や病気を最小限に抑えることに加えて、心身ともに安全で衛生的な作業環境が、製品およびサービスの品質、製造の一貫性、ならびに労働者の定着率や勤労意欲を向上させることを認識し、職場での安全衛生の問題を特定および解決するために、労働者の意見を聞き、労働者の教育が不可欠であること。

- 1) 災害リスク等に備え、緊急時の対策、連絡網、教育訓練等を実施すること
- 2) 適切な職場の安全衛生情報とトレーニングを提供すること

3. 環境

お取引先様は、環境面の責任が製品の製造に不可欠であることを認識し、公衆の安全衛生を守りながら、環境への影響を特定すると共に、地域社会、環境、および天然資源への弊害を最小限に抑えること。

- 1) 環境負荷低減のために温室効果ガスの削減、廃棄物の最小化および有害物質の排除を含む取り組みや、サプライチェーン全体を通じた環境保護活動に取り組むこと
- 2) 環境法令を遵守すること

4. 倫理

社会的責任を果たし、市場での成功を達成するために、お取引先様には以下を含む最高水準の倫理を維持すること。

- 1) 不適切な利益を排除し、公正・公平な取引をおこなうこと
- 2) 知的財産を尊重し、技術・ノウハウの移転は知的所有権が守られた形で実施すること
- 3) お取引先様は個人情報の保護、ならびに情報セキュリティに関する法規制の要求事項を遵守すること